3. 介護休業と介護休暇との違い

🏠 介護休業

概要 要介護状態にある家族を介護するために、長期間の休業を取得できる制度。

主なポイント

- 対象者:要介護状態の家族(配偶者、父母、子、祖父母など)
- 取得可能期間:対象家族1人につき、通算93日まで(分割取得も可能)
- 取得単位:日単位で取得
- **給与**:原則無給だが、**雇用保険の介護休業給付金**を受け取れる場合あり
- 目的:介護のための体制整備や施設入所の手続きなど、中長期的な介護準備

① 介護休暇

概要 要介護状態の家族のために、短期間の休暇を取得できる制度。

主なポイント

- 対象者:介護休業と同じく、要介護状態の家族
- 取得可能期間: 年5日まで(対象家族が2人以上なら10日まで)
- 取得単位: 半日単位または1日単位で取得可能
- 給与:会社の就業規則による(有給・無給は企業によって異なる)
- 目的: 通院の付き添いや一時的な世話など、短期的な介護対応

逮いのまとめ表

項目	介護休業	介護休暇
①目的	中長期的な介護準備	短期的な介護対応
②取得可能期間	家族 1 人につき通算 93 日	家族 1 人につき年 5 日(家族 2 人
	93 日を最大3分割して休業することも可能	以上で 10 日)
③取得単位	日単位	半日または1日単位
④給与	原則無給	就業規則による
⑤給付金の有無	あり(介護休業給付金は、休業前の賃金	なし
	の 67%を支給)	40
⑥介護休業の対象	配偶者・父母(養父母を含む)・子(養子を	配偶者・父母(養父母を含む)・子(養
家族	含む)配偶者の父母・祖父母・孫・兄弟姉	子を含む)配偶者の父母・祖父母・
	妹	孫•兄弟姉妹
⑦申請方法	開始日の2週間前までに事業主に申出	事業主に申出(各企業による)